大阪府感染症発生動向調査週報 (速報) 2021年第42週(10月18日~10月24日)

今週のコメント

~手足口病/ヘルパンギーナ~ 手洗いの励行と排泄物の適切な処理が重要

定点把握感染症

「手足口病/ヘルパンギーナ 増加続く」

第42週の小児科定点疾患、眼科定点疾患の報告数の総計は1,562例であり、前週比4.2%減であった。定点あたり報告数の第1位は手足口病で以下、感染性胃腸炎、ヘルパンギーナ、突発性発しん、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の順で、上位5疾患の定点あたり報告数はそれぞれ3.36、2.34、1.20、0.35、0.34であった。

手足口病は前週比5%増の661例で、北河内7.58、大阪市北部5.71、南河内4.94、大阪市東部4.00、中河内3.75であり、北河内ブロック、大阪市北部ブロックで警報レベル基準値5を超えている。

感染性胃腸炎は12%減の460例で、南河内5.13、中河内3.15、大阪市南部2.61であった。

ヘルパンギーナは12%増の236例で、南河内2.56、大阪市北部2.36、中河内1.45である。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は37%減の66例で、中河内0.95、大阪市南部0.78、泉州0.55であった。

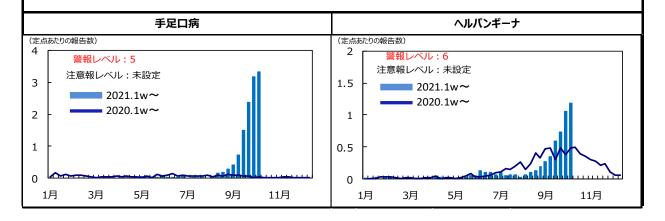


表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向(2021年 第42週10月18日~10月24日)

第42週 の順位	第41週 の順位	感染症	2021年 第42週の 定点あたり 報告数	前週比 増減	2020年 第42週の 定点あたり 報告数	2021年第42週の 年齢別 患者発生数 最大割合値			
1	1	手足口病	3.36	5%増	0.05	1歳_45%			
2	2	感染性胃腸炎	2.34	12%減	1.80	1歳_19%			
3	3	ヘルパンギーナ	1.20	12%増	0.48	1歳_42%			
4	5	突発性発しん	0.35	15%増	0.37	1歳_51%			
5	4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.34	37%減	0.51	4歳_14%			
参考		インフルエンザ (インフルエンザ定点報告疾患)	0.00	増減なし	0.01				

突発性発しんについては、(1)季節変動はないこと、(2)毎週の定点あたり報告数は一定していること、(3)年次による差異もほとんどないことから、本文には詳細に記載していません。第36週からインフルエンザの新シーズンの集計が始まりました。

第42週のコメント

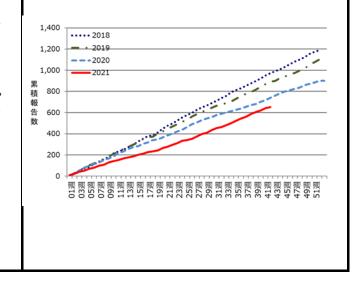
〜梅毒〜 大阪府における梅毒累計報告数は昨年同時期より少ないが、 全国では2020年4,412例、2021年5,816例と増加している

全数把握感染症

梅毒

国内の梅毒の報告数は、2010年より増加傾向にあったが、 大阪府における2020年の報告数は、3年ぶりに、1,000例を 下回った。

梅毒は、性行為・オーラルセックスにより、生殖器、口、肛門の皮膚や粘膜の微細な傷口から菌が体内に侵入し感染する。また、妊娠時に胎児が胎盤を介して感染し、「先天梅毒」になることがある。梅毒は、適切な抗菌薬の投与で治癒が期待できる。



<u>感染症疫学センターはこちらへ(外部リンク)</u> 梅毒とは(国立感染症研究所)

表 2. 大阪府全数報告数 (2021年 第42週10月18日~10月24日)

注意:この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります (報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ>【週報】>全数把握疾患 をご覧ください。)

	疾患名 ()内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	曹	二島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	報告数府内累積	
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	6					1	1	2	2	157	
4 類感染症	日本紅斑熱	2							2		7	
4 换总未证	レジオネラ症(肺炎型3例、無症状病原体保有者1例)	4		1				1		2	110	
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	2		1	1						146	
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1							1		15	
 5 類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	1				1					73	
3 類恩朱雅	水痘(入院例)	2								2	13	
	梅毒	10	2		1			1		6	653	
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1								1	21	
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症		2020年1月以降累計 202,117									
結核	結核 新登録患者数:85名 (内 肺·喀痰塗抹陽性 36名)											
(2021年8月分)	(府內累積報告数 752名、內 肺・喀痰塗抹陽性 279名)											

(2021年10月26日 集計分)

新型コロナウイルス感染症の報告数は、大阪府の報道発表の報告数を示しています。

詳細はリンク先の『11月1日まで』と『11月2日以降』をご覧ください。